



ジャガー・ルクルトが レベルソ・ワン・デュエット・ジュエリーを披露

時計のアイコンがジュエリーの卓越性と出会うとき

- マニファクチュール ジャガー・ルクルトの希少なクラフトマンシップ (*Métiers Rares*) におけるノウハウと卓越した技術を物語る、ダイヤモンドをセットした新しいケース
- レベルソ・ワンで初となるダイヤモンドで覆われたブレスレット
- シンボリックな複雑機構「デュエット」を搭載したジャガー・ルクルト製キャリバー844

反転してダイヤルを保護するレクタングラー・ケースを備えた初のタイムピース「レベルソ」は、1931年の誕生以来シンボリックなモデルとなっています。もともとポロ選手のために開発されながらも、瞬く間にデザインのアイコンとなったこのタイムピースは、男女を問わず幅広い層の人々を魅了しており、その独創的なデザインとアールデコ調の繊細なラインで人気を博しています。発明から一年足らずでレベルソのレディースモデルが数多く誕生し、反転式ケースの直線的な幾何学模様、三角形のラグ、水平方向のゴドロン、時表示インデックスといった、伝統的なデザインコードを巧みに進化させています。

高級時計とハイジュエリーを融合した新たな表現

創業以来レディースウォッチに情熱を傾けてきたグランド・メゾンのパイオニア精神を忠実に継承するジャガー・ルクルトは、今年、レベルソ・ワンの2つの新作ピンクゴールド製モデルを発表して、高級時計とハイジュエリーのマリアージュを細部まで際立たせています。グランド・メゾンの時計職人や希少なクラフトマンシップ (*Métiers Rares®*) のアトリエの職人たちに絶えずインスピレーションをもたらすアイコンのあらゆるポテンシャルを宿したレベルソ・ワン・デュエット・ジュエリーは、ダイヤモンドで覆われた新しいケースを備えています。ダイヤモンドがあしらわれた2つの新作モデルは、一方がブリリアントブラックのレザーストラップ、もう一方が全面にダイヤモンドを施したピンクゴールド製ブレスレットを採用しています。

複雑機構「デュエット」がピンクゴールドとダイヤモンドを纏うとき

1997年、ジャガー・ルクルトが初めて開発したレベルソ・デュエットは、背中合わせになった2つのダイヤルおよび、同一のムーブメントで作動しながら反対方向に回転する2組の針を備えています。この複雑機構はグランド・メゾンの時計職人たちのチャレンジを物語っています。実際、2つのダイヤル上でそれぞれの針が時計回りに回転するには、裏面が逆になっている必要があります。レベルソ・ワン・デュエット・ジュエリーでは、デュエットのコンセプトに希少かつ貴重な新しい演出が採



用されています。表と裏の両面で同じ時刻を指し示す 2 組の針を作動させるために、マニユファクチュールで開発・製造されたジャガー・ルクルト製手巻キャリバー844 は 50 時間のパワーリザーブを確保します。

グレイン・セッティングにより 335 個のダイヤモンドで覆われた、カーブエッジを持つレベルソ・ワン・デュエット・ジュエリーの新しいケースはジュエリーを彷彿とさせており、インバーテッドダイヤモンドをあしらったリューズがそれを証明しています。表面では、ギョーシェ彫りを施したサンレイ仕上げのシルバー・ダイヤルに時を表示するアラビア数字が配されています。各コーナーにゴールド仕上げのフック、時を表示する数字とインデックス、ドーフィン針など、レベルソ・ワンモデルを代表するエレメントの一つひとつに精巧な加工が施されています。

ダイヤルを反転させると、時計のスペクタクルが驚くべきコントラストを演出してよりミステリアスなオーラを漂わせます。コレクションを象徴するアールデコ独特のゴールド仕上げのインデックスで際立つ、金粉をちりばめた新しいブラックダイヤルは一瞬で視線を引きつけます。ブラックラッカー上の金粉は光の点が織り成す雲を形成しているように見えます。その輝きは、ケースの輪郭にぴったりと沿って配されたダイヤモンドのきらめきと対を成しています。

希少なクラフトマンシップ (Métiers Rares®) のアトリエによるセッティング

レベルソ・ワン・デュエット・ジュエリーは、ダイヤモンドがあしらわれたブレスレットによって、正真正銘のハイジュエリーピースに進化を遂げています。この新作レベルソ・ワンでは、ケース、リンク、ブレスレットのクラスプが初めてダイヤモンドで完全に覆われており、合計 719 個 (ブレスレットだけで 384 個) のダイヤモンドが使用されています。ブレスレットのピンクゴールド製リンクの一つひとつに、4 つのダイヤモンドが完全なシンメトリーを描くように並べられています。

新作レベルソ・ワン・デュエット・ジュエリーのケースとブレスレットを作り出すために、希少なクラフトマンシップ (Métiers Rares®) のアトリエのセッティング職人たちはグレイン・セッティングの技法を駆使しています。ダイヤモンドとダイヤモンドをつなぐ、ほとんど目に見えない微細なゴールドビーズがダイヤモンドに比類のない輝きを与えています。

新作レベルソ・ワン・デュエット・ジュエリーは、グランド・メゾンが数十年にわたり情熱を持って継承してきた時計とジュエリーのサヴォアフェール (ノウハウ) をあらためて証明しています。



機構の特徴

レベルソ・ワン・デュエット・ジュエリー

ケース：18K ピンクゴールド

サイズ：40 x 20 mm、厚さ：9.09 mm

キャリバー：ジャガー・ルクルト製手巻キャリバー844

パワーリザーブ：50 時間

機能：時、分表示（両面同時刻）

表ダイヤル：サンレイ仕上げのシルバー・ダイヤル

裏ダイヤル：金粉をちりばめたブラックダイヤル

ダイヤモンド：335 個（2.44 カラット）

ストラップ：ブラックアリゲーターストラップ

リファレンス：Q336247J

レベルソ・ワン・デュエット・ジュエリー（ゴールドブレスレット）

ケース：18K ピンクゴールド

サイズ：40 x 20 mm、厚さ：9.09 mm

キャリバー：ジャガー・ルクルト製手巻キャリバー844

パワーリザーブ：50 時間

機能：時、分表示（両面同時刻）

表ダイヤル：サンレイ仕上げのシルバー・ダイヤル

裏ダイヤル：金粉をちりばめたブラックダイヤル

ダイヤモンド：719 個（8.15 カラット）

ストラップ：18K ピンクゴールド、全面にダイヤモンドをセット

リファレンス：Q3362370

ジャガー・ルクルト - ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー

1833 年以来、ジャガー・ルクルトは、革新性と創造性への抑えきれない渴望に導かれ、故郷ジュウ溪谷の平穏な自然環境からインスピレーションを得て、複雑機構への熟練した技術とその精度で際立った存在となっています。ウォッチメーカーの中のウォッチメーカーとして知られるマニュファクチュールは、1,300 を超えるキャリバーの制作と 400 以上の特許を通して、その絶え間ない革新の精神を表現してきました。ジャガー・ルクルトの時計職人たちは、190 年にわたる蓄積された専門知識を駆使して、最先端の精密なメカニズムの設計、製造、仕上げ、装飾を行い、何世紀にもわたるノウハウと情熱を融合させ、過去と未来をつないでいます。時代を超え、常に時と共にあります。180 種類もの専門技術がひとつ屋根の下に集結したマニュファクチュールは、その技巧に、デザインの美しさを独特で控え目な洗練を組み合わせ、高級時計に息吹を吹き込んでいます。



jaeger-lecoultre.com